

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	スポーツ推進審議会委員・スポーツ推進委員事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	郷原 庫之			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	01	生涯スポーツ活動の充実				
事業の目的	1. 市民のスポーツ活動の促進が図られる。 2. 市民の健康増進が図られる。						
事業の概要	スポーツ推進審議会委員、スポーツ推進委員報酬及び事業推進に必要な消耗品費ほか 事業内容：スポーツ推進審議会開催及びスポーツ推進委員による各種事業の開催等						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	29年度		30年度		元年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	1,550		1,262		2,832	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	29年度 実績	30年度 実績	元年度 計画	2年度 計画
	活動	ニュースポーツ教室参加者数	人	61	41	70	70
	活動	市民ハイキング参加者数	人	160	219	219	219
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	ニュースポーツ教室、市民ハイキングの開催により、市民のスポーツ活動の促進及び健康増進を図ることができた。またスポーツ推進審議会の開催により、スポーツ推進に関する重要事項について審議された。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	各種スポーツ大会、教室開催事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	郷原 庫之			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	01	生涯スポーツ活動の充実				
事業の目的	年齢、体力、技術に応じたスポーツ・レクリエーション活動の充実支援						
事業の概要	市民のスポーツ活動の促進及び健康増進を図るため、ニュースポーツ教室、市民ハイキング等の事業を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	29年度		30年度		元年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	2,790		2,877		3,600	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	29年度 実績	30年度 実績	元年度 計画	2年度 計画
	活動	各大会等の参加者数	人	567	621	621	621
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	多くの市民が各教室、大会に参加し、スポーツ活動の促進及び健康増進に繋がった。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	市民体育祭開催事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	郷原 庫之		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	01	生涯スポーツ活動の充実				
事業の目的	広く市民各層の参加を得て、スポーツ・レクリエーションの普及発展と市民相互の親睦と明朗にして健全な市民生活を図る。						
事業の概要	市民のレクリエーション、スポーツ振興、地域間の交流を図るため、氏家地区、喜連川地区において夏季大会（地区対抗）、秋季大会（地区、職域対抗）を開催する。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	29年度		30年度		元年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	3,663		4,209		4,380	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	29年度 実績	30年度 実績	元年度 計画	2年度 計画
	活動	体育祭の市民参加者数	人	9,670	9,841	10,000	10,000
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	氏家、喜連川各地区において夏季大会、秋季大会を開催することにより、市民のレクリエーション、スポーツ振興、地域間の交流を図ることができた。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	さくら市マラソン大会開催事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	郷原 庫之			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	01	生涯スポーツ活動の充実				
事業の目的	市のスポーツ振興及び活性化が図られる。						
事業の概要	さくらスタジアムを会場として4コース17クラスで開催。記録集計は専門業者に委託。競技役員は、体育協会・スポーツ推進委員・市職員があたる。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	29年度		30年度		元年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	11,335		12,383		13,940	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	29年度 実績	30年度 実績	元年度 計画	2年度 計画
	活動	大会申込者数	人	1,425	1,454	1,700	1,700
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	誰もが気軽に参加できる大会として、生涯スポーツの場を提供するとともに、健康の維持増進につながるものとなった。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	スポーツ大会出場補助事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	郷原 庫之			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	01	生涯スポーツ活動の充実				
事業の目的	さくら市のスポーツ振興発展と競技力向上並びに優秀な選手の育成を図る。						
事業の概要	市を代表して、全国大会・関東大会等へ出場した選手に対して交通費等を一部補助する。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	29年度		30年度		元年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	1,870		1,260		2,000	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	29年度 実績	30年度 実績	元年度 計画	2年度 計画
	活動	全国大会等へ出場費を補助した個人、団体数	人	167	102	200	200
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	スポーツ大会に出場する個人・団体への支援を行うことにより、さくら市のスポーツ振興発展と競技力向上並びに競技人口の拡大を図ることにつながった。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	氏家体育館管理事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	碓氷 正典		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	低料金で健康増進のために利用される。 安心・安全に施設を利用できる。						
事業の概要	1 開館時間 9時～21時30分（日曜・祝日は17時） 2 休館日 年末年始						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	29年度		30年度		元年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	12,178		21,473		13,808	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	29年度 実績	30年度 実績	元年度 計画	2年度 計画
	成果	利用者数	人	70,738	78,436	80,000	
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ○多少は達成した ●達成できず					
	説明	計画値に至らなかったが、前年度実績を上回った。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	総合公園プール開設事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	碓氷 正典		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	多くの市民がプールを利用できる環境を整える。						
事業の概要	7月14日（土）～8月26日（日）までの36日間開場 運営方法：直営						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	29年度		30年度		元年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	13,270		16,897		18,468	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	29年度 実績	30年度 実績	元年度 計画	2年度 計画
	成果	利用者数	人	13,533	20,981	22,000	
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ○多少は達成した ●達成できず					
	説明	計画値に至らなかったが、前年度実績を上回った。					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	●見直し継続 ○現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	総合公園管理事業			事業開始年度	平成17年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	碓氷 正典			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	安全・快適にスポーツができる場が提供される。						
事業の概要	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。 日常的な管理作業（植木等管理3名・清掃委託2名）はシルバー人材センターに委託。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	29年度		30年度		元年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	30,109		31,656		73,357	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	29年度 実績	30年度 実績	元年度 計画	2年度 計画
	成果	利用者数	人	24,433	30,417	28,000	
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	適切な管理運営により、利用者を増やすことができた。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	B & G 海洋センター管理事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	碓氷 正典			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	幼児から高齢者までの、健康づくりやレクエーションの場として、また、水泳の普及を図る。						
事業の概要	年数の経過とともに老朽化が著しくなったため、全面改装が必要である。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	29年度		30年度		元年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	16,709		11,201		17,185	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	29年度 実績	30年度 実績	元年度 計画	2年度 計画
	成果	利用者数	人	8,465	9,498	9,000	
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	適切な管理運営により、利用者を増やすことができた。					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	●見直し継続 ○現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	菅蒲沢公園管理事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	碓氷 正典			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	安全・快適、かつ効率的にスポーツができる場が提供される。						
事業の概要	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。 管理については、シルバー人材に委託している。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	29年度		30年度		元年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	8,244		7,981		9,618	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	29年度 実績	30年度 実績	元年度 計画	2年度 計画
	成果	利用者数	人	5,736	8,636	8,000	
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	適切な管理運営により、利用者を増やすことができた。					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	●見直し継続 ○現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	その他の施設管理事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	碓氷 正典		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	安全・快適、かつ効率的にスポーツができる場が提供され、スポーツをする市民が増加する。						
事業の概要	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。 その他の施設 喜連川運動場・喜連川運動場テニスコート・喜連川弓道場・鷺宿運動場等						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	29年度		30年度		元年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	9,989		10,266		12,767	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	29年度 実績	30年度 実績	元年度 計画	2年度 計画
	成果	利用者数	人	18,288	21,519	20,000	
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	適切な管理運営により、利用者を増やすことができた。					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	喜連川体育館管理事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	碓氷 正典		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	低料金で健康増進のために利用される。 安心・安全に施設を利用できる。						
事業の概要	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。シルバー人材に管理を委託している。（昭和54年3月1日設置）						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	29年度		30年度		元年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	8,670		8,946		10,217	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	29年度 実績	30年度 実績	元年度 計画	2年度 計画
	成果	利用者数	人	26,708	25,784	27,000	
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ○多少は達成した ●達成できず					
	説明	適切な運営管理に努めたが、利用者減となった。					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	鬼怒川運動公園管理事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	碓氷 正典		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	安全・快適、かつ効率的にスポーツができる場が提供される。						
事業の概要	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。 ※グラウンドゴルフ場管理はグラウンドゴルフ協会氏家支部に補助金を交付して対応。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	29年度		30年度		元年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	6,673		7,333		7,416	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	29年度 実績	30年度 実績	元年度 計画	2年度 計画
	成果	利用者数	人	11,777	13,299	12,000	
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	適切な管理に努め、計画値を上回る利用者数を達成することができた。					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	鷺宿体育館管理事業			事業開始年度	平成22年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	碓氷 正典		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	低料金で健康増進のために利用される、安心・安全に施設が利用できる。						
事業の概要	利用者の安全性・利便性を高めるために維持管理を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	29年度		30年度		元年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	1,345		1,375		2,053	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	29年度 実績	30年度 実績	元年度 計画	2年度 計画
	成果	利用者数	人	3,372	3,544	5,800	
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ○多少は達成した ●達成できず					
	説明	計画値には至らなかったが前年度実績を上回った。					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	河戸体育館管理事業			事業開始年度	平成22年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	碓氷 正典		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	低料金で健康増進のために利用される、安心・安全に施設を利用できる。						
事業の概要	利用者の安全性。利便性を高めるために維持管理を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	29年度		30年度		元年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	1,194		1,172		1,551	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	29年度 実績	30年度 実績	元年度 計画	2年度 計画
	成果	利用者数	人	689	675	1000	
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ○多少は達成した ●達成できず					
	説明	適切な管理運営に努めたが、利用者が減少した。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	金鹿体育館管理事業			事業開始年度	平成22年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	碓氷 正典		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	低料金で健康増進のために利用される、安心・安全に施設を利用できる。						
事業の概要	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	29年度		30年度		元年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	1,262		1,351		1,565	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	29年度 実績	30年度 実績	元年度 計画	2年度 計画
	成果	利用者数	人	4,328	3,636	4,500	
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	適切な管理運営に努めたが、利用者が減少した。					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	穂積体育館管理事業			事業開始年度	平成22年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	碓氷 正典		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	低料金で健康増進のために利用される、安心・安全に施設を利用できる。						
事業の概要	利用者の安全性・利便性を高めるために維持管理を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	29年度		30年度		元年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	535		438		924	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	29年度 実績	30年度 実績	元年度 計画	2年度 計画
	成果	利用者数	人	693	612	900	
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ○多少は達成した ●達成できず					
	説明	適切な管理運営に努めたが、利用者が減少した。					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	●拡大 ○現状 ○縮小			業務量	●拡大 ○現状 ○縮小	

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	喜連川高校跡地管理及び整備事業			事業開始年度	平成24年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	碓氷 正典			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	喜連川体育館や喜連川運動場の利用飽和状態を緩和し、安全・快適にスポーツができる場を提供する。						
事業の概要	利用者の安全性、利便性を高めるために維持管理を行う。喜高跡地再整備基本計画に基づき、サッカー場（H29完成）・体育館・野球場・周辺施設と順次整備していく。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	29年度		30年度		元年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	92,704		7,872		8,639	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	29年度 実績	30年度 実績	元年度 計画	2年度 計画
	成果	利用者数	人	11,795	14,932	20,000	
達成度の評価と説明	評価	○達成、概ね達成した ○多少は達成した ●達成できず					
	説明	計画値には至らなかったが前年度実績を上回った。					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	●見直し継続 ○現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	さくらスタジアム管理事業			事業開始年度	平成27年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課			担当者	碓氷 正典		
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	02	スポーツ施設の整備				
事業の目的	健康増進のため利用される。 安心・安全に施設を利用できる。						
事業の概要	1. 利用時間 9時～21時（日曜・祝日は17時） 2. 休場日 年末年始						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	29年度		30年度		元年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	18,297		24,791		27,372	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	29年度 実績	30年度 実績	元年度 計画	2年度 計画
	成果	利用者数		25,473	32,337	30,000	
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	適切な管理運営に努め、計画値を上回ることができた。					
見直し余地	判定	●数年内に見直し可能 ○余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	さくら市体育協会補助事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	郷原 庫之			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	03	スポーツ団体・指導者の育成				
事業の目的	1. 市民のスポーツ活動の促進が図られる。 2. 生涯わたり健康や体力の保持増進が図られる。						
事業の概要	生涯スポーツの振興と市民の体力向上及び健全なスポーツ精神の育成を図るため、体育協会が実施する事業に対して補助を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	29年度		30年度		元年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	4,822		4,822		4,822	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	29年度 実績	30年度 実績	元年度 計画	2年度 計画
	活動	大会のべ参加者数	人	15,984	16,329	16,329	16,329
	活動	教室のべ参加者数	人	92,464	96,775	96,775	96,775
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	体育協会への補助を通して、各種大会、教室が開催され多くの市民が参加したことにより、市民スポーツの普及及び健康・体力の維持増進が図られた。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		

事務事業調書（通常評価事業 事後評価）

事務事業名	グラウンドゴルフ協会補助事業			事業開始年度	平成26年度		
担当課	教育委員会 スポーツ振興課		担当者	郷原 庫之			
■事業の執行計画【計画（Plan）】							
総合計画体系	政策	03	文化薫る心豊かな人材の育成				
	施策	04	充実した生涯スポーツ社会の実現				
	基本事業	03	スポーツ団体・指導者の育成				
事業の目的	高齢者自らの健康保持と生きがいを高め、社会参加を促す。						
事業の概要	市民の心身の健全育成と生涯スポーツの発展に寄与するとともに、グラウンドゴルフの普及発展を図るため、グラウンドゴルフ場を管理する団体に対し補助を行う。						
■事業実施結果【実施（Do）】							
事業費の推移	年度	29年度		30年度		元年度	
	実績/当初予算	実績		実績		当初	
	総事業費	288		288		288	
■前年度の事業分析【評価（Check）】							
指標の推移	指標区分	指標名称	単位	29年度 実績	30年度 実績	元年度 計画	2年度 計画
	活動	グラウンドゴルフ協会大会参加者数	人	1,565	1,568	1,600	1,600
達成度の評価と説明	評価	●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず					
	説明	グラウンドゴルフ協会への補助を通じて、市民の心身の健全育成と生涯スポーツの発展が促進されるとともに、市内2ヶ所のグラウンドゴルフ場の適正管理につながるものとなった。					
見直し余地	判定	○数年内に見直し可能 ●余地はあるがまだ時間が必要 ○余地なし					
■将来方向性【改善（Action）】							
事業の方向性	○見直し継続 ●現状どおり継続 ○廃止・完了						
資源方向性	予算額	○拡大 ●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●現状 ○縮小		